

経営改善目標の修正について
(案)

〔 ○ (株) 湘南国際村協会 〕

令和 5 年 8 月

神奈川県総務局組織人材部行政管理課

現行の経営改善目標等一覧

局名	法人名	現行目標年度	備考
政策局	(株) 湘南国際村協会	令和9年度まで (5年度～9年度)	今回議論 (目標修正) 【議題3】
国際文化 観光局	(公財) 神奈川文学振興会	令和7年度まで (3年度～7年度)	
	(公財) 神奈川芸術文化財団	令和7年度まで (3年度～7年度)	
	(公財) かながわ国際交流財団	令和7年度まで (3年度～7年度)	
環境農政局	(公財) 地球環境戦略研究機関	令和6年度まで (3年度～6年度)	
	(公財) かながわ海岸美化財団	令和8年度まで (4年度～8年度)	
	(公財) かながわトラストみどり財団	令和6年度まで (4年度～6年度)	
	(公社) 神奈川県農業会議 (※)	令和7年度まで (5年度～7年度)	
健康医療局	(福) 神奈川県総合リハビリテーション事業団	令和7年度まで (3年度～7年度)	
	(公財) かながわ健康財団	令和7年度まで (3年度～7年度)	
産業労働局	(公財) 神奈川産業振興センター	令和7年度まで (5年度～7年度)	
県土整備局	神奈川県道路公社	令和8年度まで (5年度～8年度)	
	(公財) 神奈川県下水道公社	令和5年度まで (元年度～5年度)	
警察本部	(公財) 神奈川県暴力追放推進センター	令和7年度まで (5年度～7年度)	

(※) 令和5年度から名称変更 (旧 (公社) 神奈川県農業公社)。

令和5年8月30日

令和5年度第2回
第三セクター等改革推進部会資料

経営改善目標の修正について（案）

（株）
湘南国際村協会

抜本的な見直しに取り組む法人の経営改善目標 (目標期間：令和5年度～令和9年度)

(法人名) 株式会社湘南国際村協会

1 法人の使命・担うべき役割

- ・ 湘南国際村の中核施設としての湘南国際村センターの安定的管理運営の推進
- ・ 湘南国際村基本計画の推進への貢献

2 県が法人に期待する役割

湘南国際村基本計画上の村の中核施設としての機能の発揮

3 法人運営における現状の課題

通常営業開始後の経営改善計画の着実な履行

4 経営改善目標

【収支健全化に向けた経営改善】

総括的目標

- 1 第三セクターとしての社会的責任と役割を果たす。
 - ・ 湘南国際村基本計画における中核施設（湘南国際村センター）の管理運営を担う第三セクターとして、その社会的責任と役割を着実に果たす。
- 2 ウィズコロナの状況下で「選ばれる施設」とする。
 - ・ 顧客カテゴリーごとにきめ細かく提供サービスや施設設備の魅力をアピールし、ウィズコロナの状況下で「選ばれる施設」としての魅力を高める。
- 3 中長期的な観点からの経営基盤の強化を図る。
 - ・ 安定的な売上の確保とコスト管理を徹底するとともに、計画的な改修や推進体制の充実により快適で安心してご利用いただける施設設備を提供し、中長期的な観点からの経営基盤の強化を図る。

No. 1 **リピーター**率（単位：％）

(※) 令和元年度（療養施設としての利用開始前）実績を参考に記載する。

令和元年度 実績 (※)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
70.1	50	60	65	67	70
目標項目の選定理由 (達成により生じる効果)	計画期間中の重点的取組として、当社の強みである リピーター 率を確保する必要がある。				
目標値の設定根拠	令和9年度にコロナ禍前の水準（約70%）を目標とする。				

No. 2 **ウエブ**広告からの成約件数（単位：件）

令和元年度実績	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
—	46 50	60	60	60	60

目標項目の選定理由 (達成により生じる効果)	計画期間中の重点的取組として、新規顧客の開拓を図り、成約に結びつけていく必要がある。
目標値の設定根拠	毎年度、5件/月を目標とする。 (令和5年度は、令和5年6月～令和6年3月の10か月想定)

No. 3 休眠顧客からの成約件数 (単位: 件/%)

(※) 令和元年度 (療養施設としての利用開始前) 実績を参考に記載する。

令和元年度 実績 (※)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
13 件	対象の 10 % (33 37 件)	対象の 10 %	対象の 10 %	対象の 10 %	対象の 10 %
目標項目の選定理由 (達成により生じる効果)	計画期間中の重点的取組として、休眠顧客を呼び戻し、成約に結びつけていく必要がある。				
目標値の設定根拠	毎年度、対象の 10% を目標とする。(母数の変動あり) ※ 休眠顧客は、療養施設としての利用開始 (令和2年4月) を基準として、平成30年4月以降に利用のない顧客である。 令和5年度は、最新利用日を平成21年まで遡り、リストアップした450件のうち、令和5年6月～令和6年3月の10か月想定 (年間目標45件の10か月分 (83%) で37件) とした。				

No. 4 宿泊人数 (単位: 人)、売上高 (単位: 千円)、営業利益 (単位: 千円)

(※) 令和元年度 (療養施設としての利用開始前) 実績を参考に記載する。

項目	令和元年度 実績 (※)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
宿泊人数	31,241	17,000	27,800	30,300	31,800	33,000
売上高	550,036	503,540	547,359	594,112	622,965	647,162
営業利益	57,814	10,062	12,438	11,192	20,939	48,840
目標項目の選定理由 (達成により生じる効果)	湘南国際村基本計画の推進に貢献するため、安定的な経営の目標となる3項目を選定した。					
目標値の設定根拠	宿泊客の行動変容として、シングルユースのニーズの高まり、リモート会議の定着などを考慮し、一室当たりの利用人数、リピーター率を5年かけて回復し、新規・休眠顧客からの成約に取り組むことで、コロナ前の状態に徐々に近づけていくこととした。					

* 今後の県からの財政的支援 (または損失補償残高) の見込み

なし

5 その他特記事項